

【事務事業調査】

事務事業名	徘徊高齢者探索端末購入補助			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001 - 030103 - 003 - 02 - 01 - 0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 吉葉恵子	事業の分類	既存事業

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	⇒	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	徘徊高齢者の介護をしている家族に対し、徘徊高齢者探知システムの端末購入費用の補助を行う。		高齢者自身の安全確保が図られるとともに、家族の介護負担の軽減ができる。
実績	実績はありませんでした。		介護保険のサービスの福祉用具貸与対象にも認知症老人徘徊感知機器があり、要介護2以上の方が対象となっています。これ以下では利用できないため、そういった方の支援のために継続している事業ですが、軽度の認知症の方はなんとか家族での対応が可能な状況であるため、探知システムの端末導入には結びつかなかったものと思われます。 しかし、認知症高齢者は年々増加しており、地域での見守りや支援体制の整備を検討していく中で、この事業についても見直しをする必要があると思われます。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
補助申請者数	10人	0人	認知症サポーター養成講座3回120人参加があった。

事業費(計画)

細 節	金 額
1 補助金	100,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	100,000

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 補助金	100,000
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
	100,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 補助金	0	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
	0	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		100,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		100,000	
決 算	決算額		0	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	100,000	0	